

基本情報



【年齢】
39歳
【出身地】
神奈川県藤沢市
【転出元】
神奈川県藤沢市
【前職】
自然環境保全行政
【活動時期】
R2.4～R5.3
(3年目)

協力隊に応募したきっかけ

- ライフワーク：社会と自然環境の接点に関わること
酒田市はまさにこれを実践できる場所
- 「再チャレンジしたい」という強い思い入れのある土地
前職で全国を異動する中、酒田市でも勤務するも、体調を崩し、志半ばで異動した悔しい経験
- 高い自由度をもって活動できる環境
酒田市の地域おこし協力隊はフリーミッション型なので、特定の枠にとらわれない自由な活動が可能

今後の抱負・任期後の目標

今後の抱負

- 地域の中で資源と経済が循環する“真の意味での里地里山の再興”を実現するため、地域の方と協力していきたい

任期後の目標

- 任期中に企画した事業の発展による起業
- 「現代の百姓（百姓＝100の仕事がこなせる人）」を実践するのが理想のライフスタイル
持続可能な暮らしのための知恵と技を駆使して自然や文化の活用による地域活性化を推進

活動内容

●活動内容 地域の伝統文化／伝統技術の魅力に対する普及促進

- ①「庄内さしこマスク」の刺し方動画（Youtube）企画・制作・配信
- ②茅葺き古民家「旧阿部家」に関する事業
葺き替え見学～資源／命の循環を考える～
茅葺き屋根をめぐる命をテーマにした紙芝居の発表



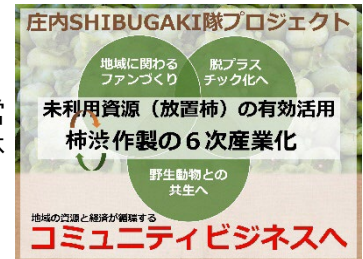
●活動内容 地域の自然環境の魅力に対する普及促進

- 地元の子どもをターゲットにイベントの企画・開催
- ①「いきもの発見塾」
フィールド：夏のたんぼ、冬の森
 - ②「地域の宝：ため池のSOS展」
里地里山におけるため池の役割と生態系を学ぶ展示・イベント



●活動内容 地域の未利用資源の活用

- ①放置柿を利用した柿渋づくりとその6次産業化による「庄内SHIBUGAKI隊プロジェクト」の企画運営
放置柿の収穫／柿渋の仕込みWS、柿渋染め／塗り体験WS、柿渋の用途アイデアコンテスト（予定）
- ②米作りとそれをめぐる資源（稲わら）の環境の復興、普及促進をめざす「稲笑循環プロジェクト」企画



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
Facebookページ：酒田市地域おこし協力隊【平田地域拠点】